

# 食品製造会社がおせちの端材活用アイデアを一般公募し商品化 1.3トンの食品ロスをも有効活用しSDGsを達成する 業界初の取り組み 11/4～11/30 おせちの「端材の有効利用アイデアコンクール」開催 SNSで募集



ふるさと納税返礼品にもなっているグローフーズのおせち 中央写真は牛すじと赤身の端材、右写真は伊達巻の端材

食品製造および商品開発を行うグローフーズ株式会社(本社:大阪府泉大津市、代表取締役:井ノ元豊、以下グローフーズ)は、食品ロス削減のSDGs達成を目的とし、おせちの「端材の有効利用アイデアコンクール」を開催します。2023年11月4日より11月30日まで、同社のFacebookおよびInstagramのキャンペーンアカウントにて広く一般の方からアイデアを募集します。

農林水産省によれば、令和3年度の日本の食品ロス量推計値は523万トン、そのうち事業系食品ロス量は279万トンになります。中でもおせちのような季節食品は製造の過程で「伊達巻の切れ端」などの端っこの部分(端材)や、形や大きさが揃わない規格外食材などがどうしても出てしまい、品質や味わいには問題が無いのに捨てられてしまう現状があります。年間15万～20万段のお重のおせちを製造するグローフーズにおいても、毎年1トン～1.3トンの廃棄が出ています。これまでは一部を加工して自社の自動販売機で販売をしたり、従業員が食べることでロスを減らして来ましたが、ゼロにはできていませんでした。さらなる端材の有効利用によりSDGsの目標12「つくる責任つかう責任」達成を目指し、一般の方のアイデアと自社開発力の協業により商品化を図ることを決定しました。

一般公募の端材活用アイデアを企業が商品化までするのは日本国内の業界初の試みとなります。アイデアを募集する食材は「伊達巻」「牛すじ」「牛赤身」「鶏のチーズピカタ」「合鴨スモーク」の端材とします。募集後に入賞者10名を選出。入賞者には賞品として2024年のお正月用にグローフーズのおせちを贈呈いたします。入賞した10名のアイデアをもとにグローフーズが商品開発を行います。商品は通販、グローフーズ工場設置の自動販売機での販売、泉大津市ふるさと納税返礼品としての展開を目指します。大変お忙しいとは存じますが、この件につきましてご取材いただき、報道のお力でより多くの皆さまへ届けるきっかけとしていただけましたら幸いです。

## ～ 募集概要 ～

- ◆ 名称: 端材の有効利用アイデアコンクール
- ◆ 募集内容: おせちの端材「伊達巻」「牛すじ」「牛赤身」「鶏のチーズピカタ」「合鴨スモーク」を使った料理のアイデア1人何点でも応募可。
- ◆ 応募期間: 2023年11月4日(土曜日)～11月30日(木曜日)
- ◆ 応募方法: Facebook・Instagram のキャンペーンアカウントにて
- ◆ 結果発表: 2023年12月13日(水曜日)

Facebook▶



Instagram▶



(いずれも「グローフーズキャンペーン」で検索可)

グローフーズでは「おもしろいを食卓に」を企業理念に掲げています。私が幼少期、母子家庭で兄弟4人と暮らしていたとき、母親が「機嫌よく作ってくれた料理」が美味しかったという体験が原点です。安全で美味しく場が和む「おもしろい」食品づくりや企画に取り組み、将来的には母子家庭支援にも繋がりたいとの抱負を持っています。

(代表取締役 井ノ元豊)



### 【本件に関するお問い合わせ先】

グローフーズ株式会社  
〒595-0035 大阪府泉大津市式内町4番16号

広報担当: 加納 メール: kanowa.pr@gmail.com

公式サイト ▶

<http://glow-foods.jp/>

電話: 080-4232-4960

